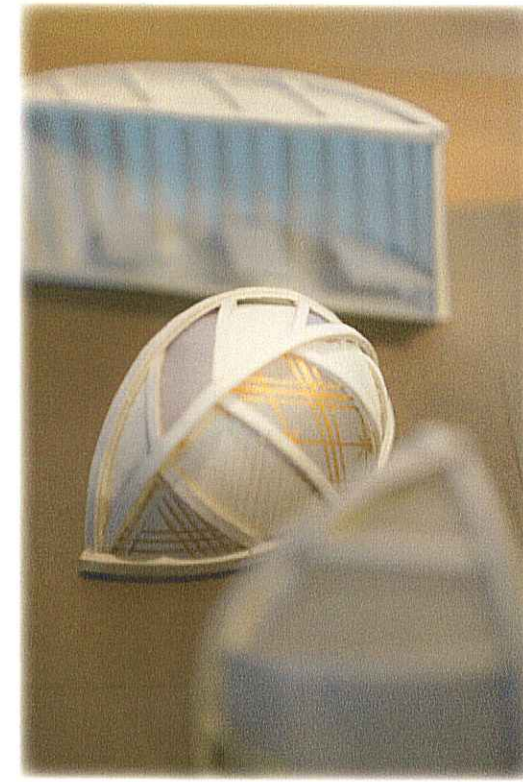
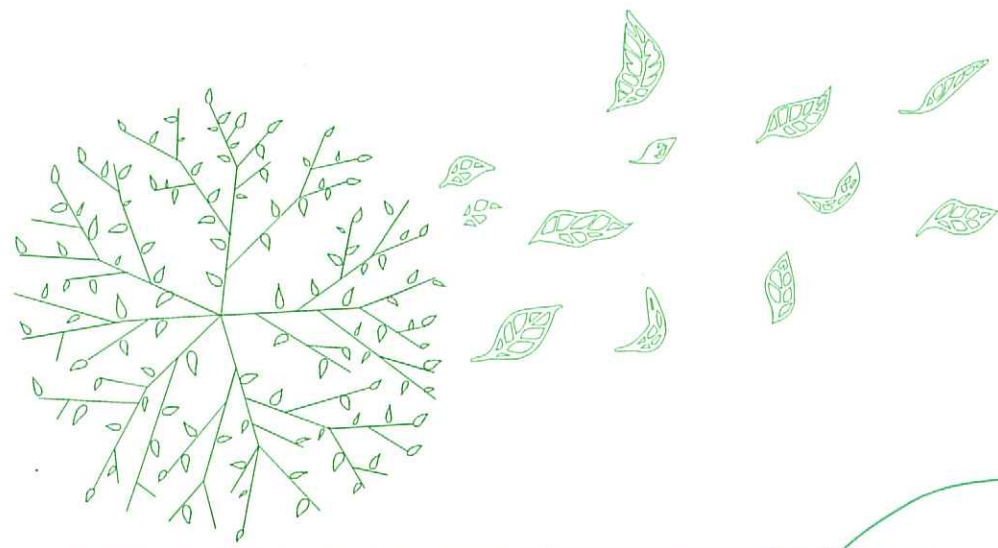


LEAVES.

- 1. 【名詞】木の葉
 - 2. 【動詞：三人称単数系】立ち去る、留まったままにしておく
- 季節も人も、去っていくものです。
そして、去ったものはまた戻ってくるものです。
去るからこそ、帰ってこられるのです。
木の葉のように、沢山の人がこの場所を去っていくことを願います。
きっとこの場所はここに留まったまま、
彼らがまた戻ってくることを、待っています。



CONCEPT

現地を訪れた際、1人で散歩をしたり、犬を連れていたり子供を連れていたり、大人数というより1人か2人で時間を過ごしている人々を見ました。
その光景をきっかけに、「パブリックな空間におけるプライベートなスペース」をコンセプトとし、計画しました。

落ち着いて、周囲の目を気にすることなく公園の風景を楽しめる、そんな場所を作ろうと思いました。

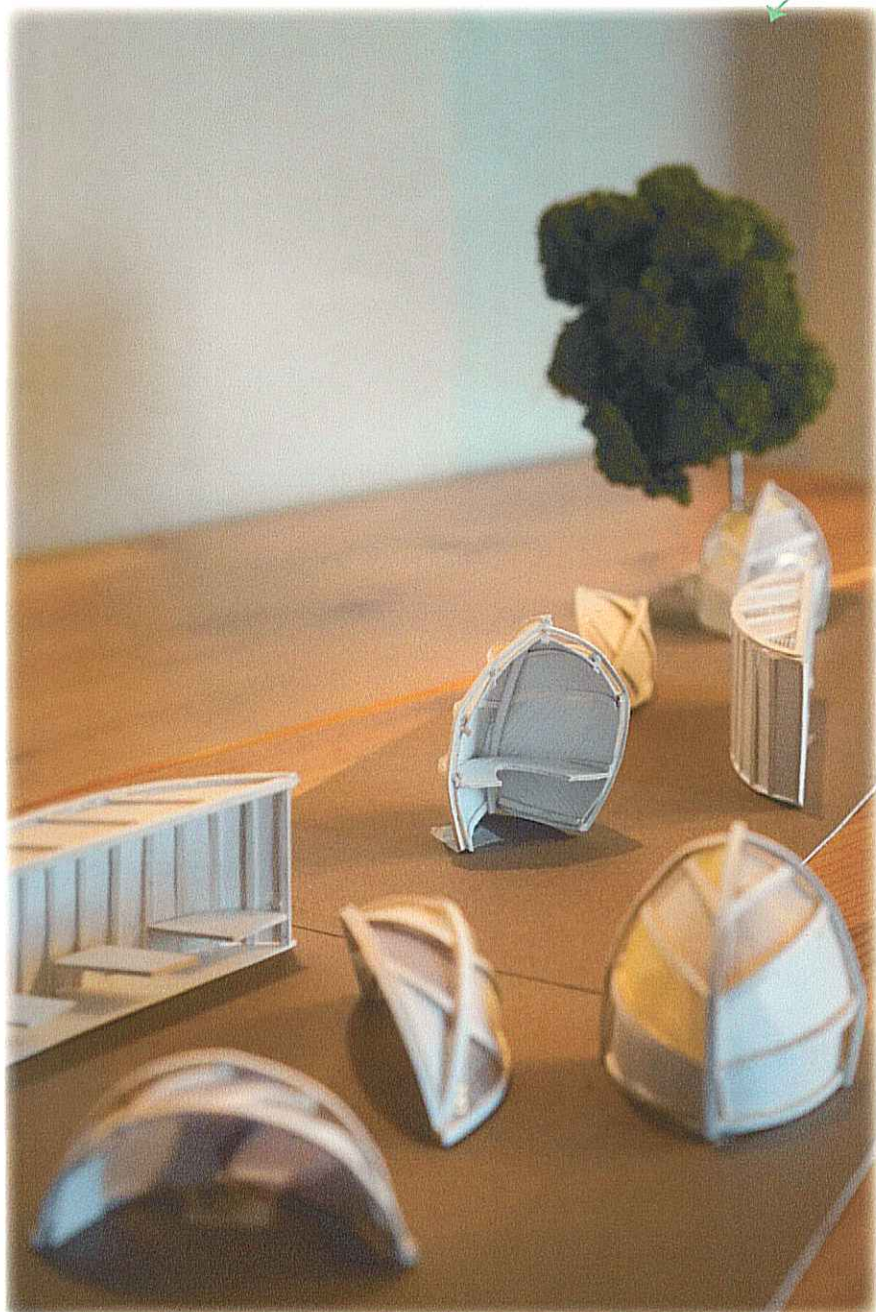
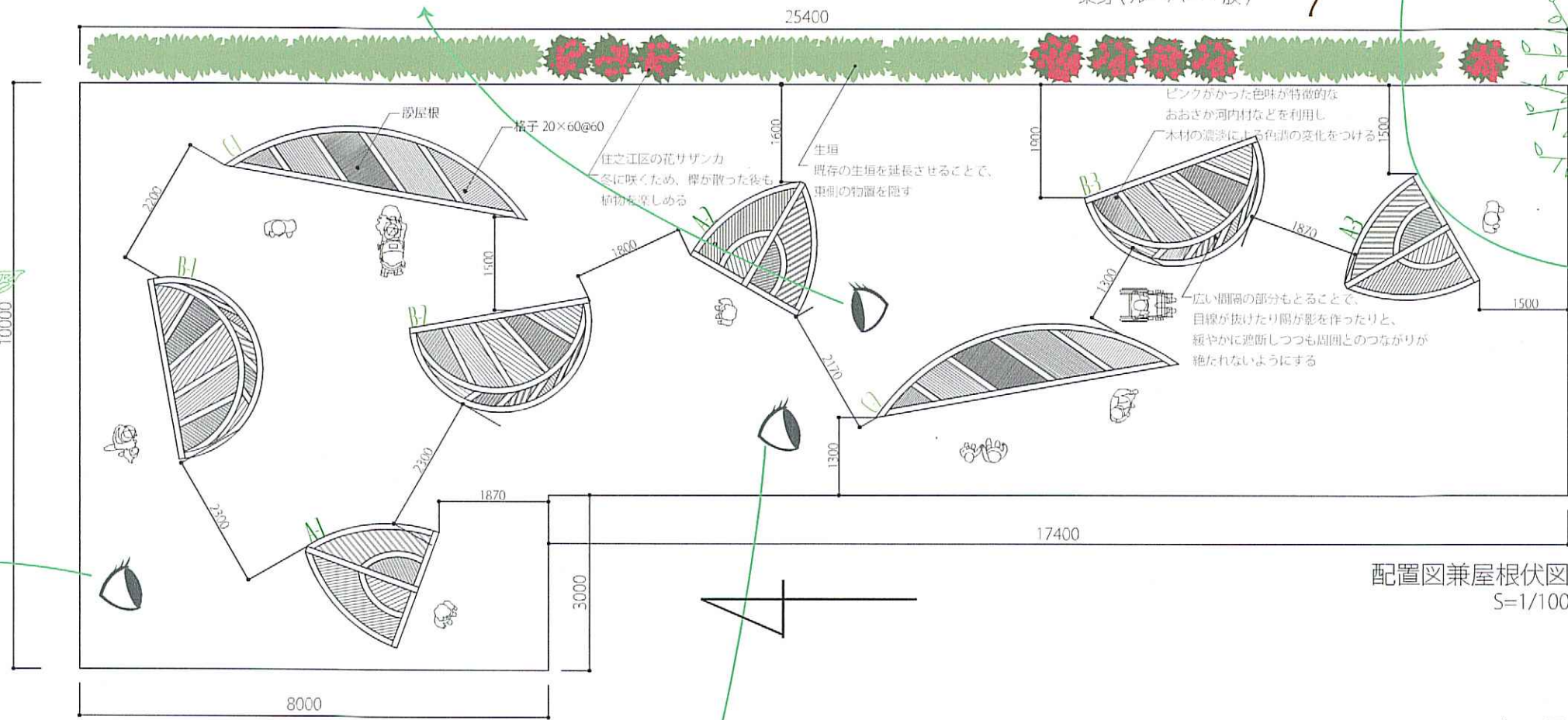
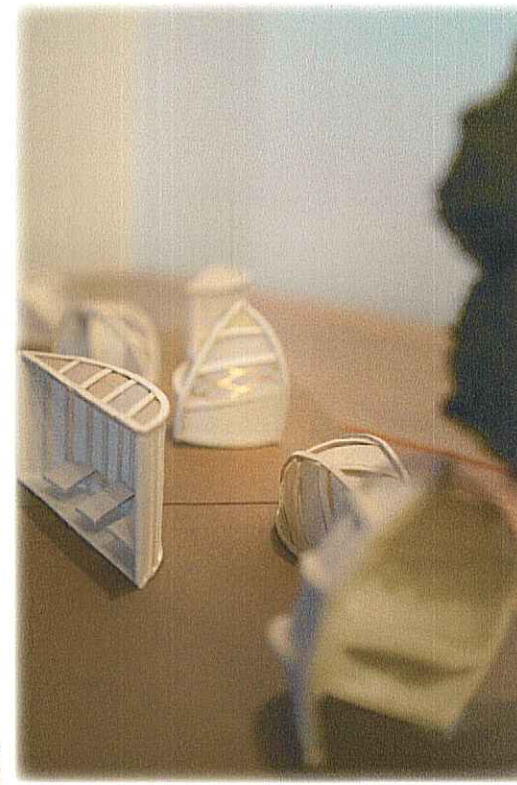
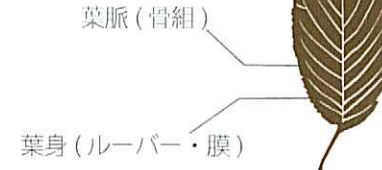
計画地横にある柳に着想を得、木から落ちる葉を思わせるデザインにしました。

葉脈が骨組、葉身がルーバーや膜屋根の部分にあたります。

3種類のベンチを作り、様々な方向に配置することで、その時の気分や状況、人数に応じて、一息つくスポットを選べるようにしています。

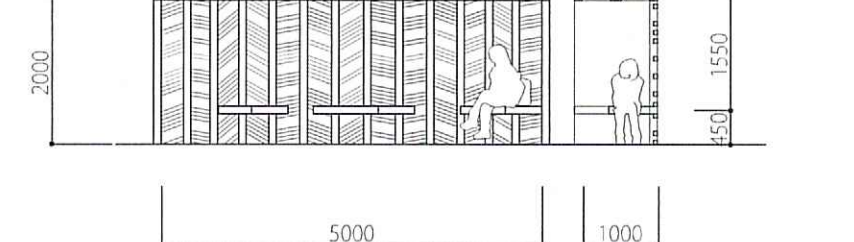
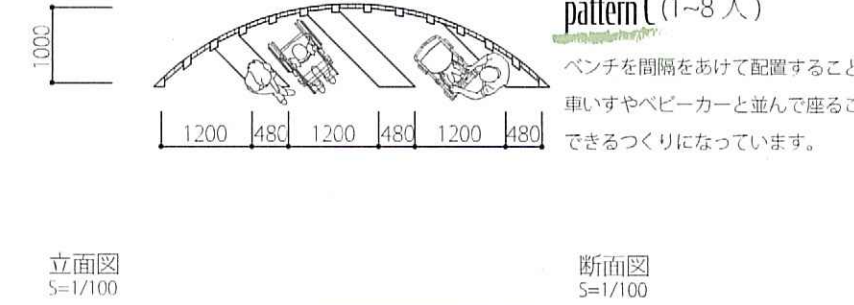
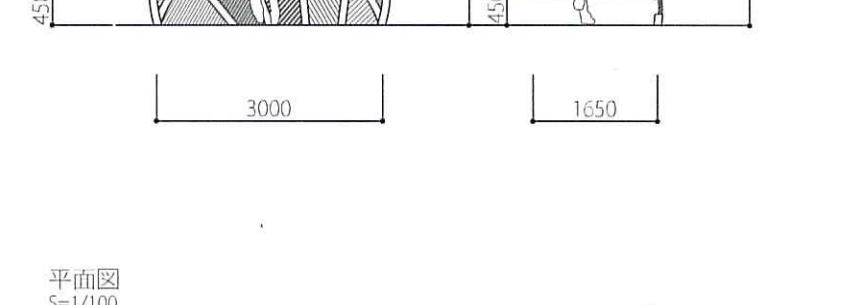
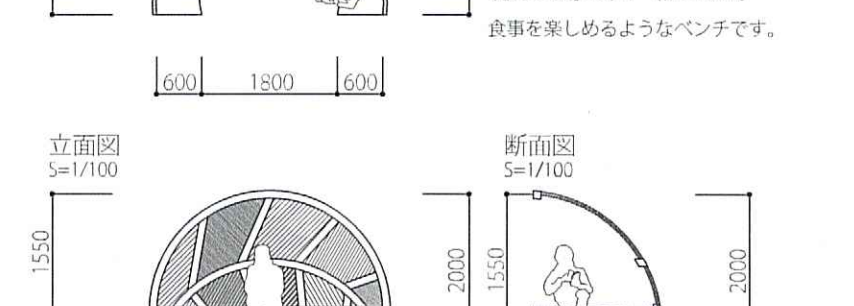
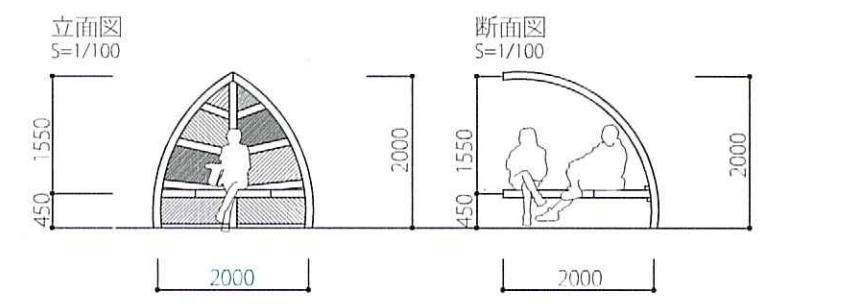
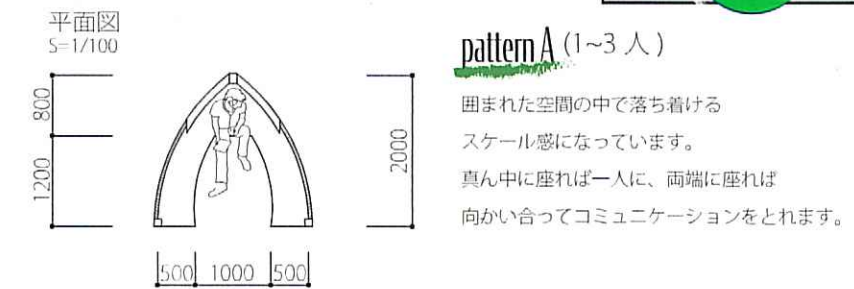


おおさか河内材



MESSAGE

形や位置の異なるそれぞれのスポットに、自由な選択肢を感じてほしいです。
子供がベンチに膝立ちになって後ろを眺めたときに、ルーバーの隙間から向こう側の景色が見えたり、
誰にも隣に座ってほしくない、真ん中に座ってみたり、
誰かが隣に来たら少し会話してみようかなと思って端っこに座ってみたり...
多様な思い出や景色に寄り添う休憩所になってほしいです。



A (3つ) 合計 6+23.31+15.7=45.01 m²
 $2 \times 2 - (1 \times 2 \times 1/2) \times 2 = 2$ m²
 $2 \times 3 = 6$ m²

B (3つ) 木造 (CLT 工法)
 $3.14 \times 3 \times 1.65 \times 1/2 = 7.771$ m²
 $7.77 \times 3 = 23.31$ m²

C (2つ)
 $3.14 \times 5 \times 1 \times 1/2 = 7.85$ m²
 $7.85 \times 2 = 15.7$ m²

